



スマイル天神 No.19



令和3年9月6日
天神小学校
校長 木下 和弥

思いやりのある子・進んで学ぶ子・明るくたくましい子

9月からの学校経営 その2

前号の続きです。前号は主に子どもの生活面や心の面についてご紹介しました。今回は、主に学習面についてです。

昨年度から学習指導要領という、国が示す学校教育の指針が大きく改訂されました。約10年に一度改定されるのですが、戦後最も大きな改訂とも言われています。

これまで、例えば、1・2年生から理科と社会がなくなって、生活科ができたとか、3年生以上に総合的な学習ができたとか、外国語活動が始まったとか、道徳が特別な教科になり、教科書ができたとか…。このように、時代の変化に伴い、改訂がなされています。

今回は、このようなパッと見てパッとわかるような枠組みの改定ではありませんが、内容的に大きく変わったと私は捉えています。

すべての教科で「思考力・判断力・表現力」が求められます。「何を覚えているか、知識として持っているかに加えて、持っている知識をどう活用できるか」が求められます。私（52歳）の世代は、できるだけたくさんの知識をいかに覚えるかということが重要視されていたと思います。しかし、現在は、明らかに覚えられないほどの大量の情報があふれかえっています。そのようなたくさんの情報の中から必要な情報を取捨選択し、情報同士を比べたり優先順位をつけたりしながら、自分の考えと比較し、よりよいものを作っていく時代になってきています。AI出現による職業観の変化も影響しています。

学習指導要領が変わったのだから、毎日の授業も変えていかなければなりません。先生が知識を一方向的に与える教師主導の説明型の授業（これはこれで大切で、すべてを否定するものではありません）から、子どもたちが自ら問題を見つけ出し、解決し、自分の考えを表現していく授業に変えていく必要があります。

そのために、すべての教科の中で、①子どもたちが自分の思いや考えをノートに書く時間や、②お互いの思いや考えを交流し学び合う時間を、より重視していこうとしています。授業改革は一朝一夕にできるものではありませんが、少しずつでも一歩ずつでも変えていくことができるように全職員で力を合わせて、頑張っていく所存です。まずは、子どもたちが自分の考えをノートに書くというところから、変えていきたいと思っています。



イノシシに注意

先週は、朝夕の時間帯や場所に問わず、天神小学校周辺でイノシシが出没しています。普段は天神山などにいるのですが、普通の道路で見たという情報が寄せられています。

すぐに佐世保市役所の有害鳥獣対策室（TEL:25-9698）にも電話にてお知らせしています。すぐに来て状況を把握していただいたり、猟友会に連絡を取っていただいたりしています。

児童には安全指導を行っていますが、ご家庭でも声掛けをお願いします。



天神小一徳運動 「気持ちのいいあいさつ」 ～あじさいあいさつを～

～あいての目を見て ①ぶんから ②わやかな声で ③いつでも・どこでも・誰にでも